

Morgan Stanley

For Immediate Release

モルガン・スタンレー、リーダーシップ移行について発表

ジョン J. マックが本年末をもって会長職から退任

取締役会はジェームス P. ゴーマン CEO を 2012 年から会長兼任として選任

[ニューヨーク、2011 年 9 月 15 日] モルガン・スタンレー(NYSE: MS)は本日、ジョン J. マックが 2011 年末をもって会長職ならびに取締役から退任すると発表した。マック氏は同社の常勤職からも退き、上級顧問となる。

また、同社取締役会は、社長兼最高経営責任者(CEO)であるジェームス P. ゴーマンを 2012 年 1 月 1 日付けで新たに会長職を兼務するとして選任した。

マック氏は次のように述べている。「モルガン・スタンレーの優秀な社員と共に働けたことは 30 年以上にわたり私の人生を豊かにし、また、この素晴らしい会社を導く手助けができたこと - 直近では会長として - は、私のキャリアの中で最大の榮譽でありました。私は 2009 年の時点で、会長職を 2 年間務めた後は別の道を進むと明言しており、その時期が来ました。この数年間、社員が、モルガン・スタンレーのこれまで培ってきた企業文化と顧客第一という価値観に常に忠実に当社とその顧客を支え続け、近年稀に見る非常に困難な市場環境のなかでも多大な成果を上げたことを認識しつつ、私は退任することになります。今日、モルガン・スタンレーは将来に向け継続的に成長できる強固でグローバルな経営基盤を備えており、ジェームスの卓越したリーダーシップと他の経営陣の尽力のもとで、当社がより大きな成功を収めることができると私は確信しています。」

次期会長に選任されたゴーマン CEO は次のように述べている。「モルガン・スタンレーは、ジョン・マックのリーダーシップなくして、現在のような世界的なフランチャイズの構築を成しえることはできませんでした。30 年以上にわたり、ジョンはモルガン・スタンレー独自の優れた企業文化の形成と世界全体でのフランチャイズ構築に力を尽くしました。彼の当社への貢献は計り知れませんが、なかでも、多くの金融機関が困難に陥った金融危機に際してモルガン・スタンレーを導いた指導力ほど大きな貢献はありませんでした。これまでの、そしてこれからも長きにわたるジョンの助言とサポート、また彼の暖かい友情に、私たちは皆、感謝してやみません。」

モルガン・スタンレーは、投資銀行、証券、資産運用、ウェルス・マネジメント事業において多岐にわたるサービスを提供する世界有数の総合金融サービス企業である。世界 42 カ国にある 1,300 以上のオフィスを通じて、法人、政府、機関投資家、個人に質の高い金融商品およびサービスを提供している。同社に関する詳細については www.morganstanley.com を参照されたい。

###